



PRESSE-INFORMATION  
PRESS RELEASE

2018年3月8日 1/2 ページ

## ZF、SUPER GT の TEAM KUNIMITSU とスポンサーシップ 契約を締結

- 最重要市場の一つである日本で、一層のブランド強化を図る
- ZF ロゴを、「NSX-GT」のマシンおよび山本、バトン両選手が纏う
- 6年目となる「SUPER GT」のシリーズ・パートナーも継続

ドライブライン、シャシ、およびアクティブ&パッシブ・セーフティ・テクノロジー分野における自動車関連部品のグローバル・サプライヤーであるゼット・エフ・フリードリヒスハーフェン AG(本社:ドイツ・フリードリヒスハーフェン、CEO:ウオルフ=ヘニング・シャイダー、以下、ZF)は本日、日本のモータースポーツシリーズである「SUPER GT」に参戦する「TEAM KUNIMITSU」(以下、チームクニミツ)とスポンサーシップ契約を締結したと発表しました。

ZF は、乗用車や大型商用車等に使用される自動車用システム製品・技術の革新性と信頼性の向上を目的に、世界中で幅広くモータースポーツに参加しています。最重要市場の一つである日本では、同社のブランド力強化とモータースポーツのさらなる発展をサポートする目的も併せ、2013年より SUPER GT にシリーズ・パートナーとして参画を始めました。さらに翌年からは、「GT500 クラス」に参戦するマシンへのレーシングクラッチシステムの提供も行っています。

日本における積極的なモータースポーツへの関与から6年目を迎える今シーズンは、これまでの活動に加え、GT500クラスに「ホンダ NSX-GT」で参戦するチームクニミツをサポートします。同チームから出走するカーナンバー100の「RAYBRIG NSX-GT」には、ボンネット、フロントガラス上部、左右のリアフェンダーおよびリアバンパー下部に ZF のロゴがペイントされます。また同車をドライブする山本尚貴選手と元 F1 世界チャンピオン、ジェンソン・バトン選手(イギリス)が着用するレーシングスーツとアンダーシャツなどにも ZF ロゴが掲出され、チームのチャンピオンシップ獲得を応援します。

ZF の子会社で、モータースポーツ製品の開発と技術支援を行うゼット・エフ・レースエンジニアリング社(本社:ドイツ、シュバインフルト)社長のノルベルト・オーデンダールは今回の契約について、以下の様に述べています;  
「ZF は昨年までアメリカの IMSA スポーツカー選手権やピレリワールドチャレンジにおいて、ホンダ・パフォーマンス・ディベロップメント(HPD)をサポートしてきました。今シーズンは、『ホンダ NSX-GT』で SUPER GT に参戦するチームクニミツと新たにパートナーシップを結ぶことができた事を、とても誇りに思います。また、ZF のクラッチシステムを搭載するマシンで F1 チャンピオンを獲得したバトン選手を再びサポートできるのを嬉しく感じます。NSX のチャンピオン奪還を期待しています。」



PRESSE-INFORMATION  
PRESS RELEASE

2018年3月8日 2/2 ページ

チーム国光の高橋国光総監督は、次の様に語っています；  
「今年はマシンの熟成やバトン選手の加入など、チームの体勢も一層充実した  
ものとなっています。チャンピオンシップ獲得を目指す今シーズン、一般市販車  
およびモータースポーツ向け製品・技術において世界的な実績をもつ ZF とのス  
ポンサーシップ契約を締結できた事をととても心強く思います。新しいパートナー  
を迎え、今年を飛躍のシーズンとしたいと思います。」

チーム国光の新しいレーシングカーは、3月10日、11日に三重県の鈴鹿サー  
キットで開催される「2018 モータースポーツ ファン感謝デー」での一般公開でお  
披露目されます。また、それに先立ち、9日にテスト走行が予定されています。  
以上

お問い合わせ先:

ゼット・エフ・ジャパン株式会社 島田聡子  
[JapanPresse.TKY@zf.com](mailto:JapanPresse.TKY@zf.com)

有限会社ヴィテス・ジャパン ZF 社広報担当 石川  
[ishikawa@vitesse.co.jp](mailto:ishikawa@vitesse.co.jp) / tel: 080-8917-9466

ZF Friedrichshafen AG について

ZF は 駆動系、シャシ・テクノロジーおよびアクティブ&パッシブ・セーフティ・テクノロジーの分  
野で世界をリードする自動車関連部品のグローバル・サプライヤーです。総従業員数はおよ  
そ 14 万人、世界 40 カ国に 230 の生産拠点を展開しています。2017 年のグループ総売上は  
暫定で約 360 億ユーロです。新たな価値を生み出す革新的な製品を提供し続けるため、ZF  
では毎年、総売上の約 6 パーセントを研究開発に投資しています。また、ZF は、世界最大の  
自動車サプライヤーの 1 社です。

ZF は、くるまの「見て、考えて、動かす(see, think, act)」を可能にします。その技術により、ZF  
はビジョン・ゼロ(交通事故ゼロ)やエミッションフリーのモビリティの世界に向けて取り組んで  
います。幅広いポートフォリオを持ち、自動車、商用車、および産業技術分野におけるモビリ  
ティとサービスを進化させていきます。

ZF Race Engineering GmbH について

ZFレースエンジニアリング社はZFの100%子会社で、ショックアブソーバ、クラッチ、トランスミッ  
ションなどのモータースポーツ向けZF製品の開発、生産と販売・サービスを行っています。ド  
イツ、シュバインフルトの本社を中心に、F1、WRC(世界ラリー選手権)、DTM(ドイツ・ツーリン  
グカー選手権)、ルマン24時間レースや電気自動車のレース「フォーミュラE」など幅広いカテ  
ゴリーで高性能製品および技術の提供を行っています。また、お客様個別の要求に対応した  
少数生産製品の開発・生産も行っています。

プレス関係者向け詳細情報および画像データ等はこちらをご覧ください [www.zf.com](http://www.zf.com)

ZF Friedrichshafen AG  
Global Corporate &  
Marketing Communications  
88038 Friedrichshafen  
Deutschland · Germany  
[press.zf.com](http://press.zf.com)